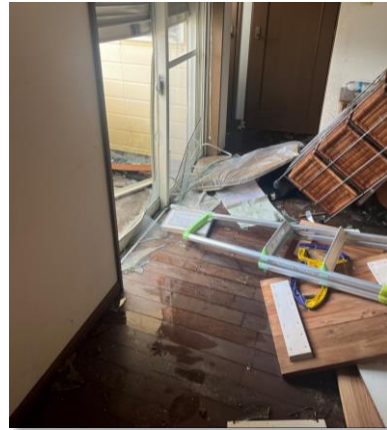


災害対応報告

令和6年度 台風10号

2024年8月下旬に発生した台風10号により、東海～九州地方を中心に甚大な被害がもたらされました。本災害により被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

この災害に際し、フクダライフテックでは在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法を行っている療養者を中心に安否確認を実施するとともに、医療機器の動作状況を確認し、療養者のサポートに努めました。



災害時業務支援システム『フクダレスキューウェブ』を活用し、延べ約500名の療養者安否確認、機器の状況確認を実施

災害発生後ただちに、当社の災害時業務支援システム「フクダレスキューウェブ」を使用し、被災地区の療養者情報を抽出し、療養者の安否確認ならびに医療機器の動作状況の確認を行いました。

確認した情報はフクダレスキューウェブへ集約し、療養者の状況確認が完了した後、各医療機関へ速やかに専用報告書を用いて報告を行いました。

また酸素ボンベ他、在宅療養継続のための必要物資を供給し、療養者のサポートに努めました。

FUKUDA
RESCUE Web



- レスキューウェブの情報をもとに安否確認を実施



- レスキューウェブ上に療養者の安否情報を集約



- 集約した情報をもとに専用の報告書を作成

当社における主な災害対応履歴

2016年

熊本地震

【4月14日～4月16日】

- ・療養者約600名の安否確認を実施
- ・地震発生翌日に災害用備蓄ポンペを発送し対応

2018年

大阪北部地震

【6月18日 7：58頃】

- ・療養者約1,100名の安否確認を実施

西日本豪雨災害

【6月28日～7月8日】

- ・福岡、山口、岡山、広島、香川、愛媛、高知、兵庫、大阪、京都にて療養者約5,700名の安否確認を実施
- ・酸素ボンベ他、必要物資を供給し対応

北海道地震

【9月6日 3：07頃】

- ・療養者約250名の安否確認を実施
- ・自衛隊輸送機で、酸素ボンペを現地へ空輸し対応

2019年

台風15号

【9月8日～9月9日】

- ・千葉、茨城、神奈川の停電地区を中心に約850名の安否確認を実施
- ・特に千葉県南部では停電が長期化したため近隣の営業拠点から酸素ボンペを発送し対応

台風19号

【10月12日～10月13日】

- ・岩手、宮城、福島、茨城、千葉、神奈川、静岡、山梨、長野にて療養者約2,000名の安否確認を実施
- ・酸素ボンベ他、必要物資を供給し対応

2020年

令和2年7月豪雨

【7月上旬】

- ・九州地方を中心に全国で約1,000名の安否確認を実施
- ・酸素ボンベ他、必要物資を供給し対応にあたる

2021年

福島県沖地震

【2月13日23：07頃】

- ・療養者約400名の安否確認を実施

熱海市伊豆山土石流

【7月3日10：30頃】

- ・土石流発生地区を中心に療養者の安否確認を実施

2023年

台風6号・7号

【8月初旬～中旬】

- ・酸素ボンペを停電被害が懸念される沖縄と三重へ輸送
- ・療養者延べ約1,350名の安否確認を実施

2024年

能登半島地震

【1月1日16:10頃】

- ・石川、富山、新潟にて療養者延べ約2,000名の安否確認を実施
- ・酸素ボンベ他、必要物資を供給し対応にあたる

安全・安心な療養生活の継続のため、
私たちはこれからも活動していきます